



## 新小と西岡北小児童が再会

11月26日、新小5年生が9月に西岡北小5年生と協力して育てたお米を届けるため、西岡北小学校を訪問しました。

お米の贈呈セレモニーでは、両校の代表者による受渡しが行われ、今年は特別に「しんしのつのおこめちゃん」と豊平区のマスコットである「こりん」と「めーたん」もサプライズゲストとして参加してくれました。

春の田植え体験、秋の収穫体験を通して親交を深めてきた両校の児童らがこの農業交流体験事業で顔を合わせるのも最後となりましたが、今後も児童たちの友情が新たな力タチで続くことを期待しています。

## 新篠津村応援大使が遂に来村！

11月27日、日本ハムファイターズ大野奨太選手と大塚豊選手が来村しました。

この日は、「ぱん家」で工場を見学、グローブの形をしたパンのプレゼントを受け取り、本物そっくりのパンを見て2選手は驚きの声を上げていました。

その後、小学校と中学校を訪れ、代表者がキャッチャーである大野選手に投球したり、ピッチャーである大塚選手からアドバイスをもらっていました。

自治センターで行われたトークショーとサイン入りのユニフォームやボールなどが当たる抽選会では、訪れたファンたちは抽選券に願いを込めて握りしめしていました。



## 「Yes! clean米」贈呈式

12月11日、役場2号会議室で、学校給食「YES! clean米」贈呈式が開かれ、JA新しのつと村クリーン米生産組合が同米「田楽福」(ななつぼし・学校給食1ヶ月相当分)を村教育委員会に贈呈しました。

これは、平成24年に「Yes! clean米」栽培に取り組むJA青年部員が村の子ども達に地元の収穫された安心・安全な農産物を学校給食で食べてもらい、子ども達の成長や教育の推進、地産地消を図ることを目的に行われています。

東出村長は「食育の推進を図る上でも村で収穫されたお米を子ども達が食べることは大切。丹精を込めて作ったお米を送って頂き、ありがとうございます。」とお礼を述べていました。

## たっぷの湯源泉リニューアル

昨年、温泉2号井の老朽化に伴い、「たっぷの湯」の北側で新たな温泉3号井の掘削工事を行っておりましたが、12月22日午前10時からリニューアルいたしました。

新源泉の泉温は52.5°Cと高温であるため、大浴場へ源泉掛け流しとなっております。また、湯量は毎分250リットルと十分な量があり、泉質は含よう素ナトリウム塩化物強塩温泉で適応症は、筋肉・関節の慢性的な痛み、胃腸機能の低下、疲労回復、冷え症等となっており、前の源泉と同様に多数の効果があります。

